様式　４６

**結核患者連絡票**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  **氏名** 明治・大正・昭和・平成・令和 ・　　・　　・生 |  **住所** |  |
| **病　　　名** |  １ 　 ２　　 ３ |
| **検****査****所****見** | 胸部Ｘ線検査所見 |  最終Ｘ線撮影日 令和 年 月　　日 検査結果（学会分類） 　　　　　※該当するものを○で囲んでください。 | 薬剤感受性検査 | 実施・未実施 |
| 検査日 |  年 月 日 |
| INH(１) | 感　・　耐 |
|  | 部　位 |  ｒ |  ｌ |  ｂ |  | INH(0.2) | 感　・　耐 |
| 性　状 |  Ｏ |  Ⅰ |  Ⅱ |  Ⅲ |  Ⅳ |  Ⅴ | RFP(40) | 感　・　耐 |
|  Ｈ |  Ｐｌ |  Ｏｐ | SM(10) | 感　・　耐 |
| 広がり |  １ |  ２ |  ３ | EB(2.5) | 感　・　耐 |
|  　　　　　　　　　　分類の詳細：裏面参照 | (　　　) | 感　・　耐 |
| (　　　) | 感　・　耐 |
| 結核菌検　査 |  | 年 月 日 | 年 月 日 | 年 月 日 | 年 月 日 | 年 月 日 |  |
|  塗抹 |  |  |  |  |  |
|  培養 |  個 |  個 |  個 |  個 |  個 |
|  検体の種類 |  |  |  |  |  |
|  核酸増幅法 |  　　　　　年　　月　　日 |  |
|  **現** **状** | 　※該当するものを○で囲んでください。 １ 治療中 （１） 入院中 （２） 外来治療中 使用抗結核薬・・・INH RFP SM EB KM TH RBT EVMPZA PAS CS LVFX DLM BDQ その他（　　　） ２ 経過観察  　（１）経過観察中　　　年　　月　　日から（　　ヶ月ごと）（内服終了日　　　年　　月　　日） 　（２）経過観察終了　　　年　　月　　日３ 治療中断 年 月　　日から（理　由：　　　　　　　　　　　　） ４ 転　医 年 月　　日　　 （転医先：　　　　　　　　　　　　） ５ 病名変更 年 月 日 　 （病　名： ） ６ 死　亡 　 年 月 日　 （死　因： ） |
|  ○次回感染症法第３７条の２申請の要否 |  要（　　年　　月　　日）・否 |
|  |  |
|  ○管理上参考となることをご記入ください。　（例：一般病棟に転棟　など）  |
| （医療機関名） （主治医名） 　　　　　　（記入年月日：　　　年　　月　　日） |
|  |  |

　登録番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　（　　　　保健所）

**結核病学会病型分類**

部位

|  |  |
| --- | --- |
|  ｒ |  右側のみに病変のあるもの。 |
|  ｌ |  左側のみに病変があるもの。 |
|  ｂ |  両側に病変のあるもの。 |

性状

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  Ｏ |  |  病変が全く認められないもの。 |
|  Ⅰ |  広汎空洞型 |  空洞面積の合計が拡がり（後記）を越し、肺病変の拡 がりの合計が一側肺に達するもの。 |
|  Ⅱ |  非広汎空洞型 |  空洞を伴う病変があって、上記Ⅰ型に該当しないもの。 |
|  Ⅲ |  不安定非空洞型 |  空洞は認められないが、不安定な肺病変があるもの。 |
|  Ⅳ |  安定非空洞型 |  安定していると考えられる肺病変のみがあるもの。 |
|  Ⅴ |  治癒型 |  治癒所見のみのもの。 |
|  Ｈ |  肺門リンパ節腫脹 |  |
|  Ｐｌ |  滲出性胸膜炎 |  |
|  Ｏｐ |  手術のあと |  |

広がり

|  |  |
| --- | --- |
|  １ |  第２肋骨前端上縁を通る水平線以上の肺野を面積を越えない範囲。 |
|  ２ |  １と３の中間。 |
|  ３ |  一側肺野面積を越えるもの。 |

●　判定に際しての約束

（１）判定に際し、いずれに入れるか迷う場合には、次の原則によって割り切る。

　　　ⅠかⅡかはⅡ、ⅡかⅢはⅢ、ⅢかⅣはⅢ、ⅣかⅤはⅣ

（２）部位、拡がりの判定は、Ⅰ～Ⅳ型に分類しうる病変について行い、治癒所見は除外して判定する。

（３）特殊型については、 拡がりはなしとする。

● 記載の仕方

（１）部位、性状、広がりの順に記載する。

（２）特殊型は、部位、性状を付記する。特殊型のみのときは、その部位、性状のみを記載すればよい。

（３）Ⅴ型のみのときは部位、拡がりは記載しないでよい。